

トンダ *PF* シェアリーカレンダー
PF008

PARMIGIANI
FLEURIER

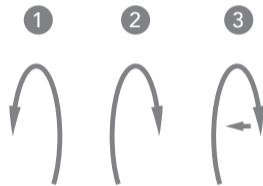
トンダ PF シイアリーカレンダー

PF008



各部の説明

1. 時、分
2. 年
3. 閏年表示
4. 月
5. ムーンフェイス
6. 曜日
7. 大月または小月の表示 (29 または 30 日)
8. 二十四節気表示



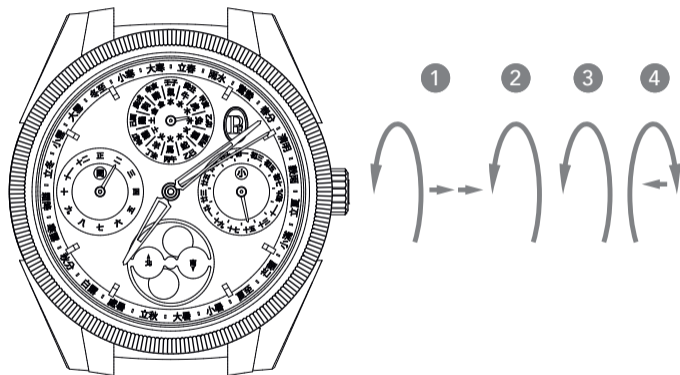
巻き上げ

時計を手首に着用しているときは、手首の動きにより自動的に巻き上げが行われます。パワーリザーブを完全に蓄えるには、時計を少なくとも 12 時間着用する必要があります。この時間は着用者の使用状況により異なります。さらに、ゼンマイが完全に巻き解けたら、リューズを 15 回ほど回す必要があります。これにより、メカニズムは着用できる状態になります。キャリアによってゼンマイを完全に巻き上げるために要するリューズの回転数は異なります。時計が停止した場合は、ゼンマイを巻き上げる必要があります。これを行うには、

1. リューズを反時計回りに回して緩め、ねじ込まれていない状態にします。
2. リューズを時計回りに何回か回してゼンマイを巻き上げます。
3. リューズをケースに押し込んで締め直します。

リューズによる巻き上げは、いつでも行うことができます。





時刻の調整

1. リューズを反時計回りに回して緩め、ねじ込まれていない状態にし、2段引き出します。
2. 日付表示針がジャンプするまでリューズを反時計回りに回して針を進めます（これで午前零時になります）。
3. リューズを回して希望の時刻に合わせます。
4. リューズを元の位置に戻し、ケースに押し込んで締め直します。

備考:

時針と分針を反時計回りに回して午前零時を越えさせた場合は、カレンダーシステムをリセットできるように、それらを午後10時まで戻してください。

針が午前零時を過ぎると、日、月、年、ムーンフェイズの表示が、進行中のサイクルに従って進みます。

カレンダー機能が日付表示と月表示を変更させるため、月の最終日には、午後10時以降にカレンダーを調整しないでください。

午後10時から午前1時の間は、時刻または日付の調整を行わないでください。

トンダ PF シイアリーカレンダー

PF008

9



コレクターの説明

- A. 月の即時調整
- B. 月の調整
- C. 日付およびムーンフェイズの調整

備考:

コレクターで調整する際は、時計に付属しているツール以外を使用しないでください。





日付およびムーンフェイズの調整

日付およびムーンフェイズの表示は同期しています。日付コレクター (C) を 1 回押すと、月齢は 1 日進みます。

日付コレクター (C) を押して希望の日付まで日付表示針を進めます。

月と年の表示がすでに設定されており、時計が停止した場合は、カレンダーを完全に調整する必要はありません。その場合は次のことを行います：

1. 時計を巻き上げます。
2. 時刻を調整します。
3. 日付とムーンフェイズを調整します。

備考：

月末日から翌月 1 日 (29 日から 1 日、30 日から 1 日) に切り替わる際は、月表示針、年表示針、29 日/30 日表示は進行中のサイクルに従って自動的に進みます。

29 日の月：小

30 日の月：大



トンダ PF シイアリーカレンダー

PF008

13



B

月の調整

月および年表示は同期しています。月コレクター (B) を 1 回押すと、1 月分進みます。
月コレクターを押して希望の月まで月表示針を進めます。

備考:

12 月から 1 月に切り替わる際は、年表示針、29 日/30 日表示は進行中のサイクルに従って自動的に進みます。

月末日 (29 日または 30 日) に月の調整を行うと、日付表示針が 1 日に進む場合があります。





月および年の即時調整

月および年表示は同期しています。月即時コレクター (A) により、針を 6 ヶ月分進めることができます (コレクターを完全に押し込みます)。

月即時コレクター (A) を連続的に押し、月表示針を希望の年の前年まで進めます。

月コレクター (B) を使って、希望の月に合わせ、調整を完了させます。

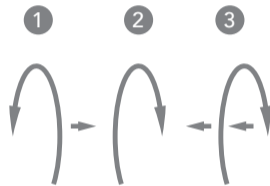
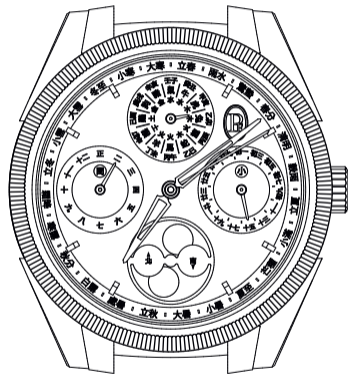
希望の日付が 29 日または 30 日の場合は、次のようにしてください：

1. 日付コレクター (C) を使用して、日付表示針を 27 に進めます。
2. 月即時コレクター (A) を使用して、年表示針を希望の表示に進めます。
3. 月コレクター (B) を使用して、月表示針を希望の月に進めます。
4. 日付コレクター (C) を使用して、日付表示針を 29 または 30 に進めます。

備考：

12 月から 1 月に切り替わる際は、29 日 / 30 日表示が進行中のサイクルに従って自動的に進みます。





二十四節気の調整

二十四節気表示針は1太陽年でダイヤルを1周します。

1. リューズを反時計回りに回して緩め、ねじ込まれていない状態にし、1段引き出します。
2. リューズを時計回りに回して二十四節気表示針を希望の表示に進めます。
3. リューズを元の位置に戻し、ケースに押し込んで締め直します。

備考：

この調整は一方向にしかできません。

午前1時から5時の間は、二十四節気表示の調整を行わないでください。

概評

この複雑機構は機械的にプログラミングされ、12年まで表示されます。
この12年が終わると時計はリセットされ、次の新しい周期が始まります。



PARMIGIANI.COM

